

## 芋ほいとけんちん汁



子どもと野外活動部会は、毎年4回、四季折々の行事を企画して、子どもと親御さんとで楽しんでいます。

昨年11月には、私の指導している空手道

場の子どもを連れて、箕郷町で農業を営んでいる方のご好意により、畑での里芋の収穫をさせていただきました。

芋ほりの後、けんちん汁を作って、みんなでおいしくいただきました。近年、子どもは畑で土に触れたり、芋ほりなどの体験が少なくなっていますので、みんな大喜びでした。

## 書初めとだるまの文字入れに、挑戦

新年を迎え、1月12日（日）に、だるまの文字入れを兼ねて、書初めを行いました。ぐんま教育文化フォーラムから、須田章七郎先生と瀧口代表に講師として来ていただきました。会場である道場の練習場にシートを敷き、先生に持参していただいた大きな下敷きを敷くと臨時の書道教室ができました。

参加者は当道場生12名の他、地域内の子ども2名、下は3歳から中学生までいました。筆を初めて持つ子もいる中、須田先生の教えを真剣に目つめ耳を傾けながら筆を手に、各々の一年の目標を書いてみました。皆、それぞれ個性のある文字になり、楽しく書き初めを終えました。



そしてその後、須田先生のご好意で用意して頂いた“だるま”に皆で文字を書き入れました。みな初めての体験にとまどいながらも、立派なだるまが完成しました。

各々、だるまを大事そうに抱えておみやげにし、今年初の野外活動を終えました。



◆今年も、夏（キャンプ）、秋（古墳探検）、冬（雪遊び）と、活動を予定しています。

また一年楽しく、皆の一生の思い出に残る体験をさせてあげたいと思い、頑張ってみます。